



しいの実

第9号

鈴鹿市立鈴西小学校

学校教育目標「夢と笑顔と緑がいっぱいの学校」

■ 驚きの反応速度

各教室を参観しているとき、たまたま6年生の教室いました。すると、突然音楽とともに、「こちらは、鈴鹿市災害・・・」とJアラートの試験放送が始まりました。子どもたちは、「こちら・・・」が始まるや否や机の下に潜り込み、机の脚を支えています。この間、1秒あったでしょうか。さすが6年生。小学校入学以来、何度も経験していることが活かされていると思います。その後、他の学年も見ましたが、しっかり机の下に避難できていました。ここまでは、どの学年も満点でした。



前回の避難訓練では、運動場への出方や出てからの態度に課題が見られましたので、次の訓練では運動場への避難も含めて全校児童が満点であることを期待したいと思います。

■ ふれあい交通指導(小中連携)

6月23日(水)の朝、本校の森田先生が鈴峰中学校の校門で登校する生徒の見守りに行ってきました。

これは、鈴峰中の先生方が登校する生徒の交通指導のため校区に広く分散されるため、校区の小学校からは逆に中学校周辺での見守り支援に伺いました。

中学1・2年生の小学校での様子を知る森田先生が行ったことで、まだまだ緊張しながら登校している1年生の表情も一瞬、なごんだようです(写真でお伝え出来ないのが残念)。森田先生からは、「小学校の時とは違う面が見られて、中学生らしくなってきたなあ、と感じました。」という声が聞かれました。



今後も学期1回の取組が予定されています。中学校区の各小学校と中学校が様々な面で連携していくことで、地域の子どもの成長を図っていききたいと思います。

■ 5年生の社会見学

6月25日(金)に5年生が社会見学に行ってきました。週初めの天気予報では、雨も心配されましたが、集合時刻の7時35分は晴れていました。誰も遅刻することなく集合し、予定時刻通りにバスに乗り込み出発しました。

見学地は「鳥羽水族館」と「おやつカンパニー」です。

途中のトイレ休憩の多気PAも雨の心配は全く必要のない空模様でしたが、鳥羽が近づくにつれて雲行きが怪しくなってきたので、水族館に到着した時には空からしずくが滴ってきました。屋根のない駐車場に案内されたので、交渉して屋根の下に停車させてもらえたので、子どもたちは雨に濡れることもなく入館できました。10時からのアシカショーまでの時間も余裕ができました。班別で見学のスタートです。どの子どももしっかりとメモを取っていました。社会見学のしおりを見てあげてください。

交代で本部の係として待機しているとき、「校長先生、一緒に行きませんか。」という子どもからの言葉かけがあり、子どもたちの優しさに触れることもできました。

ドクターフィッシュがいたので、私も手を入れてみましたが、子どもの手よりたくさん集まってきました。喜んでいいのか、悲しんでいいのか・・・。



班行動終了時刻には誰も遅れることなく集合できたので、再度バスに乗り次の目的地に向けて出発。この時は、雨が降っていましたが、おやつカンパニーでは青空に変わっていました。ただし、雷が鳴っていたのには、少しドキドキしましたね。

施設内では撮影できませんでしたが、ここでも熱心に見学し、記録をしていました。この後の見学のまとめを楽しみにしています。

